



2025 年度（令和 7 年度）

5・6 月講座案内

北海道札幌視覚支援学校 附属理療研修センター

〒064-8629

札幌市中央区南 1 4 条西 1 2 丁目 1 番 1 号

TEL・FAX (011)533-3253

メールアドレス ahaki@popmail.hokkaido-c.ed.jp

ホームページ <http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp>

<受講申し込み・受付等について>

1. 受付は定員となり次第、終了いたしますので、できるだけお早めにお電話・メールにてお申し込みください。その際は、氏名・使用文字（普通字・点字）、免許（あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう）、電話番号をお伝えください。
2. 講座直前のお申し込みの場合、資料をご用意できない場合があります。
3. 受講をキャンセルされる場合は必ずご連絡ください。
4. 講座開始 15 分前までに受付・入室してください。
5. 転倒防止等の観点から、各自で上履きをご持参ください。
6. 講座案内をメールにて配信可能です。希望される方は送信先のメールアドレスをお知らせください。

◆『耳鍼の概要と治療の実際』

☆あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師対象

5 月 25 日（日）講義・実習 9：30～14：30

講師：神戸東洋医療学院附属治療院副所長

はやかわ としひろ
早川 敏弘 先生

1950 年代にフランスのポール・ノジェ医師が開発した耳鍼は、現在、痛みの緩和から内臓疾患、美容などにも利用されています。アメリカでは、戦争による PTSD の治療にも活用が進んでいます。

本講座では、耳鍼の歴史や日本の現状などの説明をはじめ、実際の施術についても詳しくご指導いただきます。また、セルフケアの方法についてもご紹介いただく予定です。

<主な著書>

耳鍼の最新情報 2020 年版

◆『関節モビライゼーション実技研修』

☆あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師対象

6月14日（土）講義・実習 13：00～16：00

15日（日）講義・実習 9：30～12：30

講師：センター指導員

昨年度は「関節モビライゼーションを身に付けよう」をテーマに、関節モビライゼーションに関する事項についての総論および、肩関節に絞った実習を行いました。今年度は、より具体的な行い方について、実技中心で行います。特に治療対象となりやすい肩関節、膝関節をはじめ、手関節、股関節、足関節についても離脱法・滑り法を行います。

各関節の痛みや可動域制限の改善のため、臨床での治療にすぐに取り入れられる内容をご紹介します。

◆『安全な鍼灸施術のために』

☆あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師対象

6月29日（日）講義 9：30～14：30

講師：東京呉竹医療専門学校 東洋医学臨床研究所副所長

うえはら あきひと
上原 明仁 先生

患者さんを施術する際には、症状を改善させることとともに、リスクを回避し、安全に行うことも重要となります。そのためにも、リスク管理に関する知識・技術を身に付けるとともに、安全に関する高い意識が必要となります。

そこで今回は、鍼灸安全対策ガイドラインの作成にも携わり、さらに経穴部の局所解剖にも詳しい上原明仁先生をお招きします。鍼灸施術を中心に、施術による具体的なリスクや実際の事例のほか、解剖学的に注意が必要な経穴に関する知識、安全な刺鍼法、施灸法についてご指導いただきます。さらに、患者さんに安心して施術を受けてもらうための工夫や注意点についてご講義いただきます。

〈主な著書〉

臨床経穴局所解剖学カラーアトラス

鍼灸安全対策マニュアル